

レコード制作用マイクの革新

登録番号	第 00200 号		
登録年月日	平成27年9月15日	登録区分	第一種

名称 (型式等)	音場型／音圧型録音用マイクロフォン (型式名：B&K社 Type 4006)		
所在地	東京都港区		
	日本コロムビア株式会社		
所有者 (管理者)	日本コロムビア株式会社		
製作者(社)	ブリュエル&ケアー社		
製作年	1979年		
初出年	1979年		
選定理由	マイクには、楽器近くの直接音の収音に適する音場型と、音源から遠い所や残響音が大きい所での間接音の収音に適する音圧型がある。日本コロムビアとデンマーク「ブリュエル&ケアー」社は、間接音を重視した録音用マイクの共同検討を開始し、1970年代末に試作して録音現場でのテストを行った。本資料は、測定用のマイクを録音用に改良し、かつNCで注意深く削り出したキャップをマイクの先端に被せることにより、音場型、音圧型の双方に対応できるようにしたものである。音場型は、通常のマイクと同様、正面方向で平坦な特性が得られ、直接音の録音に適した高品質マイクで、音圧型は、正面方向で高音域が上昇するが、残響音が平坦に収音できる画期的な録音用マイクであった。それまで収音の世界では、音場型マイクが主に用いられ、本来の名演奏会場の持つ残響音とは異なるぼやけた残響音が収音されてきたが、この音圧型マイクの導入により、名演奏会場の魅力的な残響音が収音できるようになった。導入後約30年以上を経た今日でも、この音圧型マイクは最高評価を受けている。		
登録基準	ーイー（科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの）		

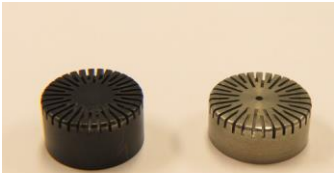
公開・非公開	非公開		
--------	-----	--	--

写真

音圧型キャップ



音場型キャップ



音圧型キャップ 音場型キャップ

その他参考となるべき事項			
--------------	--	--	--